

平成25年度第6回理事会 議事録

日 時 平成26年3月22日(土)
場 所 千葉県総合スポーツセンター宿泊研修所第3研修室
出席数 29名
開 会 午前10時03分

1 会長挨拶(大岩会長)

本日は平成25年度最後の理事会である。年度末のお忙しい中、また3連休の中の出席をいただき感謝する。

本年度の事業報告、次年度の行事予定など多くの重要な案件が議事として用意されている。慎重審議をよろしく願います。

2 議事

報告事項

(1) 第3回関東陸上競技協会理事会について(市東理事)

資料参照 資料について説明

詳細資料は回覧にて確認

関東選手権日程等について現在検討中。次回報告予定。

(2) 平成25年度事業報告

(1) 会議・派遣事業関係(市東総務委員長)

資料参照 資料について説明

(2) 競技会関係(立澤競技運営委員長)

資料参照 資料について説明

(質問) 競技役員の出席状況はどうか? 競技役員が不足し運営に支障をきたす。対応をとるためにも資料が必要である。(藤原副会長)

(回答) 調査し今後報告する。(高木理事長)

(3) 各専門委員会より

(1) 総務委員会(市東委員長)

- ・発行日が遅れたが、陸協便り第4号を発行した。
- ・HPは引き続き改善に努めている。ご意見をいただきたい。
- ・国際千葉駅伝報告書配布、視聴率が6%と低迷しており対応策の検討を始めた。

(2) 競技運営委員会(今井審判部長)

- ・平成25年度新B級審判取得講習会95名参加、実技訓練は県記録会で実施する。

(3)施設要器具委員会

特になし

(4)強化委員会（渡辺駅伝部長 市東総務委員長より代理説明）

- ・都道府県対抗男子女子駅伝結果報告、男女ともすべて県内の選手で編成できた。今後も優勝をめざし強化に励んでいく。

(5)高体連より（木内専門委員長）

- ・高校駅伝報告、男子八千代松陰 8 位入賞した。

(6)中体連より

特になし

(4) 一般財団法人への移行について（高木理事長）

2年前から法人に向け準備を進めた。3月25日に公証人役場で登記事務を行い、4月1日より一般財団法人となる。

(補足) 定款を配布したが登記に当たり若干の訂正をした。了解願いたい。(長谷川副会長)

(補足) 3月14日公証人役場に必要書類提出した。その後陸連拠出金200万円が入金され、千葉陸協拠出金100万円を合わせ計300万円の資本金となる。(事務局)

(5) その他

(連絡) 胸章が廃止となり、公認審判員証を新たに発行する。胸章所持者には無償で配布する。それ以外は実費購入となる。(事務局)

(質問) ①国際千葉駅伝の視聴率が低迷、フジテレビの方策を聞きたい。②陸協便りの投稿者の顔写真を入れるとよい。(長谷川副会長)

(意見) 陸協便りの担当者は最大限の努力を払っている。(下地副会長)

(意見) 国際千葉駅伝の視聴率を上げるためには、よい選手を招聘することである。

(回答) 県としては県民のための事業としてほしいとの回答である。視聴率上昇に向け、関係者で協議を始めている。(高木理事長)

(質問) 記念大会にむけ参加チームの増加等の予定はあるか。(下地副会長)

(回答) 特別会計からチーム増加の支出は難しい。(西脇経理部長)

協議事項

(1) 平成25年度決算(案)

資料参照 資料について説明(事務局)

・監査報告(津嶋監事)

3月8日に報告を受け監査を実施した。事業収入と大会運営費のバランスがよい。法人化前の協会として決算は今回が最後となる。

決算報告書及び関係書類を調査し、正確であることを承認した。

異議なく原案通り承認された。

(質問) 交通費の消費税増税に関する変更は自分で調べるのか?(長谷川副会長)

(回答) 事務局で調査する。バス利用区間については調査できない。(事務局)

(補足) 法人化後の会計報告については税理士を入れる予定である。(事務局)

(2) 平成26年度行事予定(案)(市東総務委員長)

資料参照 資料について説明

異議なく原案通り決定した。

(3) 平成26年度競技会要項(案)について(立澤競技運営委員長)

資料参照 資料について説明

異議なく原案通り決定した。

(4) その他

(1) 小学生競技者の団体(クラブ)及び個人の登録制について(事務局)

資料参照 資料について説明

(質問) 小中体連との連携についてどうか。(下地副会長)

(質問) 普及育成部の提案か。(藤原)

(回答) 普及育成部からの提案である。提案自体に小中体連は関係しない。(事務局)

異議なく原案通り決定した。

(2) 平成26年度審判講習会の実施について(立澤競技運営委員長)

平成26年4月6日(日)千葉県総合スポーツセンター体育館で開催する。

(3) 各競技会要項について(立澤運営委員長)

各団体からの公認競技会要項が提出されている。

(質問) 地方開催大会についての審査は十分に行われているか。(藤原副会長)

(回答) 県記録会と同時開催の松戸市民大会は参加対象者が異なる。(立澤競技運営委員長)

(意見) 競技役員の確保もあり、原則同一日程の複数大会の併催は認められない。

(藤原副会長)

現在提出されている協議会要項について、再度確認を行うため保留とする。ただし、千葉陸協が後援している市原ナイター陸上は承認する。

3 その他

(意見) ①小学生登録については該当教育委員会への通知も必要ではないか。②競技役員確保について努力してほしい。B級審判講習会の日程も工夫し、参加者増加を図るべきである。(塩谷理事)

(意見) 競技役員確保については65歳以上の審判員にも委嘱を行うべきである。

(石川理事)

(回答) 審判部長に委嘱方法の改善を指示している。(藤原副会長)

(意見) 小学生登録の件については小学校にも周知が必要ではないか。(稲田理事)

(回答) 社会体育の扱いである。(内山副会長)

(回答) 各理事趣旨徹底のため各市町村で経緯を報告してほしい。(長谷川副会長)

(回答) 小学校名の使用が許可されたが、各小学校での検討が必要である。審判員委嘱については法人化規約において国際大会のみ65歳未満の制限を付けた。(事務局)

(意見) 審判員の質の低下が目立つ。(柳田理事)

(質問) 公認審判員出席調査票の年齢制限は訂正するのか。(稲田理事)

(回答) ホームページ掲載分も含め訂正する。(立澤競技運営委員長)

閉会 午前12時11分閉会 (閉会時 29名)